

# 梁川ホームだより

平成14年1月1日発行 第5号 (題字 佐藤理事長)

(発行責任者)

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 曜地 勝正  
福島県伊達郡梁川町字東土橋65-1 TEL 024 (577) 6111(代) FAX 024 (577) 6115

## 事業内容

- 特別養護老人ホーム  
梁川ホーム 定員80名
- 短期保護施設(ショートステイ)  
定員20名
- デイサービスセンターⅠ型
- デイサービスセンターⅡ型
- 梁川町在宅介護支援センター
- ケアハウス広瀬 定員30名
- 居宅介護支援事業所

## [梁川ホーム運営理念]

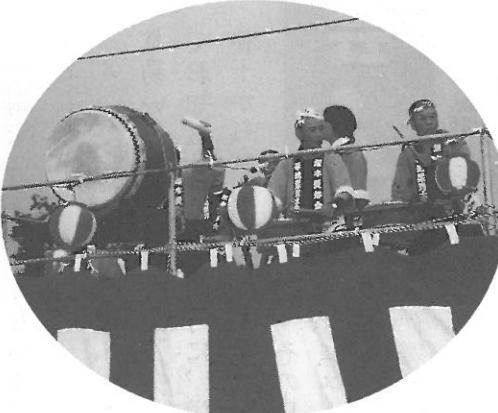
安全・安心・ゆとりの  
**梁川ホーム**

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

## 地域の皆様に支えられて 盛大に夏まつりを開催 7/28

今年度は、夏まつりにおいて福祉バザーとフリーマーケットを開いてみようと企画し、町内の皆様に物品の提供とフリーマーケットへの出店をお願いしましたところ、600点以上のバザー用品と6店舗の出店をいただき、特にバザー用品はすべて完売となりご協力をいただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。

なお、福祉バザーの収益金は177,426円となり、来年度の夏まつりの運営費とさせていただきます。



梁川ホーム開設以来、五回目のお正月を迎えることができました。おかげ様にて、特別養護老人ホームを始め各事業共、それぞれ順調な推移をみており、サービス内容も一段と改善することができます。

ホームの運営理念に一歩でも近づきたいものと、職員一同研鑽に努め、独自の処遇方式等も取り入れて参ったところであります。

これひとえに利用者、そしてご家族の皆様、地域の皆々様のご支援、ご指導の賜と心より御礼申しあげます。

**新年明けまして  
おめでとうござります**

ますが、今年はもう一度原点に返って、足元を固めながら、更なる向上を目指して努力して参りたいと思います。

今後共、なお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成十四年元旦

社会福祉法人信達福祉会  
総合老人福祉施設梁川ホーム  
施設長 曜地 勝正  
職員一同



家族会会長 菅野 勉

この度、前会長加藤宗雄様の家庭の事情による辞任に伴い、

家族会の会長をお引受けすることになりました。

家族会は平成十一年十月に、初代会長後藤金兵衛様並びに梁川ホーム園長の呼び掛けにより

スタートしました。

家族会発足の目的は、入所者の心身両面に渡って家族と施設の双方が協力しあって援助していくことと、一人では言いにくい施設への意見があれば、家族会を通じて伝えていくことです。

私自身は、梁川ホーム開所当初より、利用者の家族として関わりを持ち、また家族会については、発足時より役員として協力させていただいておりますが、今後も微力ながら発足の目的を念頭におき、利用者の方々にとってより生活しやすい梁川ホームになっていたけるように、家族会として協力していくことを考えておりますので、会員の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。就任のご挨拶とさせていただきま

**梁川ホーム家族会会長  
に就任して**

# 特集4「人間尊重の施設づくりに向けて」

—— 梁川ホーム運営理念具現化への第一歩 ——

## ▼利用者との懇談会及び苦情受付



去る十一月九日、  
苦情解決委員会の  
三者委員である、

昌子様の両名をお  
招きして、第一回  
苦情受付相談会を  
開催しました。

堀江末子様、宍戸  
昌子様の両名をお  
招きして、第一回  
苦情受付相談会を  
開催しました。

相談会は第一部

を特別養護老人ホ  
ームの利用者の  
方々との懇談会、  
第二部を個人別の  
相談受付という形  
で予定し、開催に  
ついては事前にポ  
スター掲示等によ  
つて利用者の皆様  
にお知らせしまし  
た。

当日、第一部の  
懇談会には十二名  
の利用者の方が出  
席されました。

始めに、堀江様  
からの提案により、  
毎日の生活の中で  
重要な位置を占め  
る「食事」について、  
出席者の御意  
見を伺うことにな  
りました。

意見として出して  
いたいた内  
容は次のとおりです。

職員も食事前の業務並びに引  
き継ぎを時間までに終了出来  
るように努めて、それぞれの  
食事時間には、関わる職員が  
全員揃って配膳を始められる  
ようにする。

厨房から料理をだしてもらい、  
そのままにそのままに終了し  
ます。

また、懇談会では、食事以外の  
意見もお聞きしました。それは職  
員の言葉使いや態度、職員間の連  
絡の不徹底といった内容でした。  
具体的には、利用者の方が身体の  
調子が悪いときに声をかける職員  
の言葉に優しさが足りないという  
指摘を受けました。

お年寄りに限らず、誰でも具合  
にいつでも取つてもらえるよ  
うに、ワゴンに用意しておく。  
また調味料についても同様と  
する。

二、食べられないおかずの場合に  
は、のりの佃煮や梅干し、ふ  
りかけ、漬物などを必要な時  
にいつでも取つてもらえるよ  
うに、ワゴンに用意しておく。

また調味料についても同様と  
する。

三、メニューはどんな料理かわ  
り易いよう言い方を工夫し  
てお知らせする、同時に、栄  
養士から食事の時に、(主に昼  
食)その日のメニュー

について、マイクを使  
つて説明していく。

四、希望に沿った料理を献立に増  
やしていく。

五、おかわりはこれまで希望さ  
れる方にはお出ししており、  
皆さんのが好きそうなおいなり  
さんやぱたもちなどは余分目  
に作つておかわりが出来るよ

うにしてきていたが、職員か  
ら「おかわりいかがですか?」  
という言葉かけをもつと増や  
し、遠慮せずにおかわりを口  
に出せる雰囲気を作つていく。

この取り組みは、給食委員会で

話し合つた翌日から始められ利用  
者の方に喜んでいたことが出  
ました。

以上が第一部の懇談会における  
内容とその後の経過です。

第二部の個別の相談受付は、ケ  
アハウスの利用者と特別養護老人  
ホームの利用者を対象としてお知  
らせしていましたが、どなたから  
も申し出はないままに終了しま  
した。

この苦情受付相談会を開いたこ  
とにより、明らかになつたことは、  
もう一度原点に戻つてお年寄りの  
接遇を考えいく時期に来ている  
ということです。

介護保険が導入されて二年目と  
なりますが、準備期間も含めて約  
三年の間、職員が一丸となり新し  
い体制作りに邁進してきたつもり  
で、実は、大切なものをこぼして  
きました。

職員間の連絡の不徹底とは、利  
用者の方が一人の職員に説明した  
話が他の職員に伝わらず、もう一  
度利用者の方が他の職員に説明し  
なくてはならないことがあるとい  
う内容でした。

どちらのお話も少しの配慮で利  
用者の方々に不快な思いを抱かせ  
ずに済むものです。そしてどちら  
も、利用者接遇における基本的事  
項です。

以前より園長からは、利用者接  
遇についての研修を企画するよう  
にという指示をもらつていました  
が、今回の懇談会での利用者の方  
の御意見をお聞きして接遇の研修  
を具体的に進めて行かなくてはな  
らない時期に来ていると強く感じ  
ました。

## ▼苦情解決委員会



この意見の中には、梁川ホ  
ーム開所当初に話しかけられ、取り  
組んできたはずのものも含まれて  
いました。いつの間にか時間がた  
つにつれて、配慮を忘れてきていた  
という改めて気づかされました。

五、おかわりはこれまで希望さ  
れる方にはお出ししており、  
皆さんのが好きそうなおいなり  
さんやぱたもちなどは余分目  
に作つておかわりが出来るよ

うにしてきていたが、職員か  
ら「おかわりいかがですか?」  
という言葉かけをもつと増や  
し、遠慮せずにおかわりを口  
に出せる雰囲気を作つていく。

この取り組みは、給食委員会で

話し合つた翌日から始められ利用  
者の方に喜んでいたことが出  
ました。

ご協力くださいました第三委員  
の堀江、宍戸両先生に深く感謝  
申上げますと共に、梁川ホーム  
の今後の利用者接遇をより良いも  
のにしていく為に、利用者、ご家  
族、地元の皆様のご意見を広く求  
めていきたいと考えておりますの  
で、皆様の厳しくそして暖かいご  
意見をお聞かせくださいますよ  
う、これからも宜しくお願ひいた  
します。



## やながわ茶寮食堂 オープン!! オーダー形式のランチ 大繁盛

**オーダー食の主たる目的**

- ・普段の食事とは違う雰囲気、（レストランに来ているような感じ）を味わって頂く。
- ・温かいものは、温かいうちに召し上がって頂く。（適時適温）

の利用者ニーズに答えられるよう、茶寮プロジェクトでは食のあり方を探求してまいります。

まだ試行期間ですが、今後も多く

オーダー形式を試みたところ大盛況でした。

今回より月一回、

ショーケースに用意した実物のメニューから選んで召しあがって頂く、

オーダー形式

を試みたところ大盛況でした。

ホームでは従来

より、週一回の昼食を事前に希望調査（予め用意した

三種類の献立より選んで頂く）をし、

提供する「選択食」

というスタイルを実施してきました。

今回より月一回、

ショーケースに用

意した実物のメニ

用者の食事全般についてサービス向上を図る目的で創設された、「やながわ茶寮プロジェクト」が食堂を開店しました。

十一月一日、利

用者の食事全般についてサービス向上を図る目的で創設された、「やながわ茶寮プロジェクト」が食堂を開店しました。

ホームでは従来より、週一回の昼食を事前に希望調査（予め用意した三種類の献立より選んで頂く）をし、提供する「選択食」

というスタイルを実施してきました。

今回より月一回、

ショーケースに用意した実物のメニ

### 梁川ホームの自慢



#### 名物おじいちゃん

##### 『ワークマン』 佐藤栄寿さん

《91歳》



梁川ホームの働き者と言えば「栄寿さん」と誰もが口を揃える存在です。彼は「何か仕事はありますか」と毎日のように職員にたずね、労働意欲が旺盛です。

実直な性格ゆえ、日課のタオル畳みを始めとし、頼まれた仕事はしっかりとこなされ、その仕事ぶりには職員一同脱帽です。

年齢からは想像もできないバイタリティーの持ち主、栄寿さん。

くれぐれもお身体に気をつけて、これからも私達職員のサポート（！）宜しくお願いします。

・普段の食事とは違う雰囲気、（レストランに来ているような感じ）を味わって頂く。

・温かいものは、温かいうちに召し上がって頂く。（適時適温）

なお、十一月から地元梁川町の将棋クラブの皆さんに、ボランティアとして定期的にお相手していただきました。



### スナップ&スナップ フレーフレー運動会





●お見合ホッケー  
紅白に分かれ、歳を忘れ熱戦を繰り広げています。



●敬老会  
詩吟の競演。  
利用者とボランティア

呂の時間を使楽しみます。もちろん男女別浴ですよ。入浴が終わるころには、待ちに待つお食事の時間となります。各人に合

甥から勧められてここに入居することになりましたが、まだ福島にいたいと思つたけど、今後を考えて決断しました。今は毎日のお茶飲み話に、今度はケニアハウスの近くでラーメン屋をやりたいと夢を語り、皆なを笑

ります。私は明治三十八年に七人兄弟の五女として保原町に生まれました。看護婦と産婆の資格を取り、病院勤めをしていましたが、戦争が激しくなると従軍看護婦として、シンガポールとボルネオに赴任しました。行つてすぐは食物もあり良かったのですがだんだん戦況が悪くなり、現地の病院に一年、あと的一年近くはジャングル生活となり、よく生きて帰れたものだとつくづく思います。

戦後、縁あって高橋の家に嫁ぎました。主人は怪我や病気で長い療養生活を送ったこともあります。看病しながら、たばことちよつとしたパンや牛乳を売る店を開いていました。十八年前に主人を見送つてから、たばこ屋が私の生きがいになりました。実際、こう言つちや何ですが、たばこ屋の看板娘ならぬ、看板おばあちゃんで結構人気がありました。ケアハウスに入居する一年前の九十三才までたばこ屋をやつていて、顔なじみになりました。今では、たばこ小売人指定書(専売公社の許可証)が宝物です。

## デイサービスセンター

お迎えの車から降りると「お早うございます」の元気なお互いの掛け声から一日が始まります。

一番最初にうがいや手洗いを行い、思いの席に着席します。皆さんで話をしながら和やかにお茶を頂き、その間に健康チェックのための、体温・血圧などの測定を行います。

そして、終わった順からお風呂の時間を使楽しみます。もちろん男女別浴ですよ。入浴が終わるころには、待ちに待つお食事の時間となります。各人に合

疲れた休めた後、一日の最大イベント、機能訓練を兼ねたレクリエーションの始まりです。頭や体を使つたり、大声を出したり、笑つたりと楽しみながら機能の向上を図ります。

楽しいひとときの後は、おやつを食べてお帰りです。こんな一日で、デイサービスは過ぎて行きます。

さて、次はレクリエーションのあれこれをご紹介しましょう。

さて、次はレクリエーションのあれこれをご紹介しましょう。

が激しくなると従軍看護婦として、シンガポールとボルネオに赴任しました。行つてすぐは食物もあり良かったのですがだんだん戦況が悪くなり、現地の病院に一年、あと的一年近くはジャングル生活となり、よく生きて帰れたものだとつくづく思います。

戦後、縁あって高橋の家に嫁ぎました。主人は怪我や病気で長い療養生活を送つたこともあります。看病しながら、たばことちよつとしたパンや牛乳を売る店を開いていました。十八年前に主人を見送つてから、たばこ屋が私の生きがいになりました。実際、こう言つちや何ですが、たばこ屋の看板娘ならぬ、看板おばあちゃんで結構人気がありました。ケアハウスに入居する一年前の九十三才までたばこ屋をやつていて、顔なじみになりました。今では、たばこ小売人指定書(専売公社の許可証)が宝物です。

## デイサービスの一 日

わせたミキサー食から普通食まで、同じメニューで頂いてから、食後は座敷やベッドで休憩します。

お迎えの車から降りると「お早うございます」の元気なお互いの掛け声から一日が始まります。

## ケアハウス広瀬

九十六年の人生を振り返って  
高橋オエ

わせています。私の九十六年の人生、本当にいろいろあつたけど、親からもられた丈夫な身体があつたからこそと、両親に感謝し両手を合わせる毎日です。

### 入居の決断とそれから

佐藤美津子

凍てついた雪道でころんで腰をしたたかに打ち、動けなかつた事から一人暮らしの限界を悟りました。幸い入居を許可されたが、いざ入居となるとさまざま思いが去来して忙しく、心穏やかならざるものがあった。古くて寒くて大きな家も、引っ越しとなると私の代で家を放棄する申し訳なさにかられ、何度も墓参りして詫びた。

交際下手の私が一番心配した人間関係は、案ずるより産むが易し、皆穏やかで立ち入つて来ない身の処個人の領域に入つて来た一つ一つが反省と後悔に満ちて考えさせられた。これから色々のイベントが有るらしく、皆、楽しそうに話してくれる。心待ちにしています。

## 富野小学校の生徒さんと交流会



ステキな似顔絵  
ありがとう

●いも煮会  
自分達で作つたいも煮はおいし  
いネ。秋の空氣も一緒に“ごち  
そつさま”



●球根植え  
小春日和に来年の花見の準備。きれいなチューリップの花が咲くと良いね。



## レクリエーションのあ・れ・こ・れ

94歳の私も頑張って掘つた。  
昔取つたきねづか 自慢の腕。



●さつまいも掘り  
晴天の下で収穫の喜び。



●どらやき作り  
職人技!!上手に焼けました。  
昔取つたきねづか 皆の大喜びでした。



高齢者が家族と共に、家庭で少しでも自立した生活を続けるには、住宅内の環境の整備や福祉用具の利用をお勧めします。転倒による骨折は、寝たきりの原因の大きな割合を示しています。自宅内での転倒が圧倒的な



住環境整備は  
お済みですか

のも事実です。介護予防のためにも、手すりの取付けや段差解消などの住宅改修をご利用してはいかがでしょうか。

**梁川ホーム指定居宅介護支援事業所**



左・佐藤美紀子、右・堀江聖子



この車で伺います。

には福祉用具・介護用品を数多く紹介しております。

介護が必要にならないために、自立した生活を送れるように上手に福祉用具・介護用品を利用していただければと思っています。ぜひ、展示室に足を運んでみて下さい。

## 梁川町在宅介護支援センター

梁川町在宅介護支援センターは、平成九年四月に梁川ホームと共に開所し、お陰様で五年目となりました。地域の皆さんのお役に立つ活動をと心がけていますが、まだ知られていない面や、何をする所なのかと思つている方もいらっしゃるようになります。

私達、「梁川町在宅介護支援センター」は、町内に住む概ね六十五歳以上の方やその家族を対象に、介護などに関する総合的なご相談や、福祉用具や介護用品などの紹介を行つています。そして現在、地域に根ざした活動をしようと、各地区の六十五

歳以上の方のいらっしゃる家庭を訪問させていただいています。写真の車で出かけていますのでお気軽にお声をかけて下さい。

また、梁川ホーム内の展示室



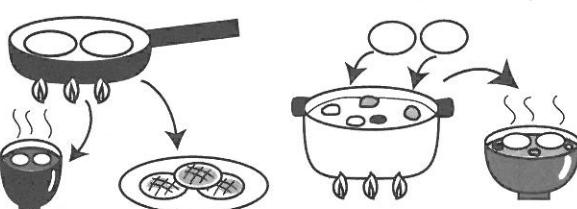
## じゃがいも餅～三変化～

### 材料

- ・じゃが芋……………1個
- ・白玉粉(もしくは片栗粉)……大さじ2強
- ・サラダ油……………少々

### 作り方

- ①じゃが芋の皮を剥き6等分くらいに切る。
- ②やわらかくゆでる。
- ③ゆで汁を捨て熱いうちにつぶす。
- ④大さじ2杯の白玉粉を入れてこねる。
- ⑤平たい楕円形に形づくる。
- ⑥●お汁粉や砂糖じょうゆにする場合はフライパンで両面を焼く。色が透き通ったら出来上がり。
- お雑煮の場合は焼かずにそのままなべに入れてもよい。浮かび上がった出来上がり。



## 管理栄養士からの ワンポイントアドバイス

朝、晩の冷え込みが厳しくなりました。そろそろ「カゼ」の季節です。

体力の低下しているお年寄りは気温の変化に体が適応できず、カゼをひきやすいようです。「カゼ」は万病のもと。悪化する前に、栄養をたっぷりとつけて早めにおしまましょう。

胃腸の負担を少なくするため、粥・麺類・いも類など消化の良いものを食べましょう。そして、脂の多い食事は控え目にします。又、「ビタミンの補給しなくては」と果物や生野菜を食べるには逆効果です。加熱をして食べるようにしてください。温かい料理は、芯から温めるのでカゼのひき始めには適切です。

## カゼの季節にこの一品

今回紹介する料理は、じゃが



お年寄りの食事に関する相談がありましらお気軽にお問い合わせ下さい。  
TEL (577) 6111 (石渡)

## お年寄りの食事、一工夫

芋餅、三種類。お汁粉、雑煮、砂糖じょうゆ、特に具たくさんで体が温まる汁はカゼ予防にもおすすめです。

普通のお餅と違い、のびないし、のどにかかる心配も少ないです。しかも、お餅の食感、そして味が似ています。これから年末年始「お餅は心配」と思われるお年寄りにどうぞ。

様々なボランティアの方に来ていただき、利用者の皆様の生活の潤いとなつてることを感謝申し上げます。

## ボランティア来園状況

平成13年4月～8月

▽福島介護福祉専門学校生 齋藤みか様	▽仙台医療福祉専門学校生 鶴岡昌彦様
（桑折町）：利用者介助・会話▽ボランティア「コスモス」様（梁川町）：花見	（桑折町）：利用者介助・会話▽仙台医療福祉専門学校生 八巻歩様（梁川町）
：利用介助・会話▽アイシーケア専門学校生 鈴木幸恵様（靈山町）：利用者介助・会話▽福島介護福祉専門学校生 須藤英恵様（梁川町）、鳴海由里子様（梁川町）：利用者介助・会話▽梁川第三長寿会様：除草▽山舟生きわやか女性教室様：掃除▽東北福祉大学生 原 由香様	：利用介助・会話▽福島介護福祉専門学校生 渡辺 謙様（梁川町）：利用者介助・会話▽仙台医療福祉専門学校生 渡辺 謙様（梁川町）：利用者介助・会話▽堰本婦人セミナー様：掃除▽福島介護福祉専門学校生 佐藤千枝様（桑折町）、田中伸行様（保原町）：利用者介助・会話▽栗野婦人学級様：掃除▽白根婦人学級様：掃除▽五十沢婦人学級様：掃除▽長谷柳絮福祉専門学校生 松浦直子（保原町）：利用者介助・会話▽仙台医療秘書福祉専門学校生 八巻早苗（梁川町）：利用者介助・会話
【開所記念日】（順不同）	【夏祭り】（順不同）

藤千枝様（桑折町）：利用者介護・会話  
▽福島介護福祉専門学校生 齋藤みか様（桑折町）：利用者介助・会話▽仙台医療福祉専門学校生 八巻歩様（梁川町）：利用者介助・会話▽アイシーケア専門学校生 鈴木幸恵様（靈山町）：利用者介助・会話▽福島介護福祉専門学校生 須藤英恵様（梁川町）、鳴海由里子様（梁川町）：利用者介助・会話▽梁川第三長寿会様：除草▽山舟生きわやか女性教室様：掃除▽東北福祉大学生 原 由香様（保原町）：利用者介助・会話▽駅前婦人会様（梁川町）：慰問歌・踊り▽駅前婦人会様（梁川町）：慰問歌・踊り▽仙台医療福祉専門学校生 渡辺 謙様（梁川町）：利用者介助・会話▽堰本婦人セミナー様：掃除▽福島介護福祉専門学校生 佐藤千枝様（桑折町）、田中伸行様（保原町）：利用者介助・会話▽栗野婦人学級様：掃除▽白根婦人学級様：掃除▽五十沢婦人学級様：掃除▽長谷柳絮福祉専門学校生 松浦直子（保原町）：利用者介助・会話▽仙台医療秘書福祉専門学校生 八巻早苗（梁川町）：利用者介助・会話

【定期】（順不同）

▽JA伊達みらいふれ愛グループ「つくり会」様、梁川町文化団体連絡協議会様、梁川町レクリエーション協会様、ボランティア「コスモス」様、梁川町陶芸サポート会様▽梁川町消防団新開地区消防団様、保原地区交通安全協会梁川分会様、JA伊達みらいふれ愛グループ「つくり会」様、梁川町シルバー人材センター様、地区婦人会様、梁川第二長寿会様、新開地区会様、ボランティア「ひろせ」様、梁川

会様、梁川町シルバー人材センター様、地区婦人会様、梁川第二長寿会様、新開地区会様、ボランティア「ひろせ」様、梁川

## ご芳志・ご遺志・ご寄付の状況

平成13年4月～8月

### 【ご遺志】（順不同）

○横山 利夫様（故 横山 力奈様）  
○後藤 明世様（故 高橋 正様）  
○幕田 悅朗様（故 幕田トシミ様）  
○小野 昭恵様（故 稲村キヨミ様）  
○佐藤 四男様（故 佐藤 スイ様）  
○十屋 雄右様（故 太田 ミサ様）

### 【ご寄付・贈贈】（順不同）

●梁川町寿健康センター利用者様：手作りのマリーゴールド・佐藤林様（梁川町）：タオル・伊達みらい農業協同組合

様：桃・やながわ女声コーラス様：御祝い・引地ハル様（梁川町）：御祝い・●匿名で（梁川町）：ご寄付・梁川地区社会福祉協議会様：夏祭り協賛金・（株）三品モーター様：御祝い・（株）メフオス様：御祝